

令和5年度は、「龍ヶ崎みらい創造ビジョン for2030」元年です。

2. 令和5年度予算のポイント

一般会計予算は277億7,000万円、前年度比20億1,000万円(7.8%)増。公共施設再編成の取組や物価高騰の影響等により、過去最大。

会計別予算の状況		令和5年度	令和4年度	比較	増減率
一般会計		277億7,000万円	257億6,000万円	20億1,000万円	7.8%
特別会計	国民健康保険事業	75億9,800万円	72億9,600万円	3億 200万円	4.1%
	介護保険事業	59億7,000万円	58億 500万円	1億6,500万円	2.8%
	障がい児支援サービス事業	8,800万円	7,750万円	1,050万円	13.5%
	後期高齢者医療事業	19億8,500万円	17億2,600万円	2億5,900万円	15.0%
	介護サービス事業	-	1,330万円	△1,330万円	皆減
	特別会計合計	156億4,100万円	149億1,780万円	7億2,320万円	4.8%
総計		434億1,100万円	406億7,780万円	27億3,320万円	6.7%
下水道事業会計		37億2,320万円	37億5,950万円	△3,630万円	△1.0%

令和5年度の龍ヶ崎市一般会計予算は、新保健福祉施設及び新長戸コミュニティセンター建設工事の着手や、新型コロナワクチン接種体制の継続を前提とした予算を計上したことに、エネルギー価格や物価高騰に伴う公共施設の管理経費などの増も加わり、過去最大の規模となりました。

歳入では、令和4年度の徴収実績のほか経済活動の再開を念頭に、市税全体で2億1,700万円の増収を見込みました。また、地方消費税交付金をはじめとした各種交付金も同様に増収を見込んでいます。地方交付税と臨時財政対策債を合わせた実質的な地方交付税は、国の地方財政対策で地方税収が過去最高額となる見込み等に伴い、普通交付税を増額する一方で、臨時財政対策債を抑制していることから、1,500万円の減としています。

基金繰入金は、都市ガス料金の高騰に伴う、龍ヶ崎地方塵芥処理組合負担金の増のうち1億円を地域振興基金の繰り入れで賄ったものの、収支ギャップは前年度より1億8,000万円増え、財政調整基金繰入金は5億9,000万円となりました。このままエネルギー価格や物価高騰が続いた場合、急速な基金の減少が危惧されるところです。

特別会計は、高齢化社会の進展などにより、介護保険事業及び後期高齢者医療事業の予算規模は依然として拡大傾向にあり、国民健康保険事業も同様に、保険給付費等の増により拡大しました。また、介護サービス事業は、地域包括支援センターの外部委託に伴い、令和4年度をもって廃止となりました。なお、国の令和4年度補正予算に関連する、新型コロナウイルス感染症対策関連経費や佐貫3号線整備事業等については、令和4年度補正予算に計上し、令和5年度事業と一体的に執行する予算編成としています。

★新規 ☆拡充 ☆継続

未来創造プロジェクト～子どもの笑顔が続くまちを創る～

★ 出産・子育て応援ギフトの給付(伴走型相談支援を合わせて実施)	2,038万円
★ 子育てスマイルパスポート事業(1～6歳までの子育て世帯に民間の福利厚生サービスを展開)	1,400万円
★ 非課税世帯等妊婦初回産科受診料の助成	30万円
★ 産前産後家事サポート事業	344万円
☆ 産後ケア事業の拡充(利用回数を7回→10回)	252万円
☆ マタニティタクシーの拡充(1回あたり利用限度額を廃止)	16万円
★ 若者結婚新生活補助制度の創設(新生活のスタートにかかる費用の補助)	1,500万円
★ ウェルカムチケットの交付(転入者等に対し公共施設等の利用券を配布)	272万円
★ AIドリルの活用	758万円
★ 教科専科指導員の配置	2,210万円
☆ 英語検定料助成の拡充(1人あたり1回を2回に拡充)	288万円
☆ 小中一貫校実施設計※2か年継続事業(総額1億1,630万円)	3,480万円
☆ 新学校給食センター建設事業(R4補正前倒し1億9,754万円)	1億2,923万円
※R2～R5継続事業(総額20億4,340万円)	

魅力創造プロジェクト～もっと魅力が感じられるまちを創る～

★ 森林公園のリニューアル(パークPFIによる整備)※2か年継続事業(総額6億7,701万円)	510万円
★ 民間のノウハウ・知見を活かしたふるさと納税の促進強化	514万円
★ スポーツによる自己実現支援事業(投げる・踊るをツールとした自己実現プロジェクト)	343万円
★ リレーマラソン大会開催	414万円

幸せ創造プロジェクト～日常を豊かに、快適に過ごせるまちを創る～

★ AIオンデマンド交通実証実験の実施	4,513万円
☆ 新保健福祉施設建設事業(ZEB化により脱炭素化を推進)	5億8,999万円
※2か年継続事業(総額14億1,280万円)	

その他の主な事業

★ 議会運営ペーパーレス化等の推進(タブレット購入)	199万円
☆ 職員のスキル・モチベーションアップの取組(専門研修等の充実)	252万円
★ 電子入札システムの導入	530万円
★ 郷土偉人マンガ作成事業	300万円

市制施行70周年記念事業

★ 市制施行70周年記念式典開催	290万円
★ オリジナル年賀はがき作成	105万円

公共施設再編成の取組・インフラの新設等

☆ 新長戸コミュニティセンター建設事業(ZEB化により脱炭素化を推進)	1億7,791万円
※2か年継続事業(総額4億1,045万円)	